

一材型ポリマーセメントモルタル(カチオン粉末樹脂入り)



# ショウワ <sup>うす づけ</sup>薄付JW

# ショウワ <sup>あつ づけ</sup>厚付JW

水道施設用

## 厚生労働省令第5号水質基準適合

検査機関：社団法人東京都食品衛生協会 東京食品技術研究所

水道施設におけるコンクリート構造物の新築、改修工事向けに開発された製品です。

アクリルカチオン系の粉末樹脂混入タイプの一材化製品です。

コテ切れが良く、施工性が良好です。

現場では水を加えて練り混ぜるだけで施工が出来ます。  
吹き付け施工も可能です。

### ● 用途

コンクリート構造物の補修・改修工事

### ● 荷姿

ショウワ薄付JW 20kg/袋 ・ ショウワ厚付JW 25kg/袋

### ● 使用材料 (荷姿・標準施工面積)

配合比 (重量比)	ショウワ 薄付JW	水	標準 練り上がり量	標準 施工面積
1袋あたり	20kg/袋	5.7 ~6.2kg	13リットル	13m <sup>2</sup> (1mm厚)
1m <sup>3</sup> あたり	1,540kg (77袋)	439 ~477kg	1,000リットル	—

配合比 (重量比)	ショウワ 厚付JW	水	標準 練り上がり量	標準 施工面積
1袋あたり	25kg/袋	4.0 ~4.5kg	13リットル	1.3m <sup>2</sup> (10mm厚)
1m <sup>3</sup> あたり	1,925kg (77袋)	308 ~346kg	1,000リットル	—

### ● 性能試験結果

項目		ショウワ薄付JW	ショウワ厚付JW
曲げ強度 (N/mm <sup>2</sup> )	材齢 7日	7.4	9.5
	材齢28日	10.3	12.5
圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	材齢 7日	26.3	44.0
	材齢28日	33.7	55.0
接着強度 (N/mm <sup>2</sup> )	材齢 7日	—	—
	材齢28日	2.1	3.2

※塗布厚さ：ショウワ薄付（1mm）、ショウワ厚付（10mm）

試験場所：当社建材技術センター  
カタログ記載の数値は、標準値であり、保証値ではありません。

本製品は、JCQAIによりISO9001認証された製造事業所によりつくられています

# ● 施工方法

## ● 下地処理

- ① サンドブラスト、ウォータージェット、はつり等で劣化したコンクリートを除去し健全なコンクリート面を露出させてください。また突起物等も除去してください。
- ② 鉄筋が錆びている場合は防錆処理をしてください。
- ③ 塗布する躯体の清掃を十分に行い、十分な水湿を行ってください。

## ● 混練

攪拌用容器(20リットル程度)の中に計量済みの水を入れ、次に粉体を投入しながらハンドミキサー等で泡の巻きこみや固まりができないよう十分に混練します。(約3分)

※モルタルミキサーでの混練については別途施工要領書をご参照ください。

## 薄 付

下地の大きな凹凸は、ショウワ厚付JW等を用いてあらかじめ埋めておいてください。

1回の塗り厚みは、なるべく均等になるようにしてください。

金鏝での必要以上の仕上げは避けてください。

## 厚 付

最初の1層は、約3~5mm程度でしごき塗りをしてください。

その後の塗重ねは下層がある程度硬化してきた(材料が動かない状態)後に行ってください。

塗厚の目安は、一日あたり30mmを限度として、1回あたり5~10mmの間で塗重ねてください。

また、施工箇所が大面積の平面で、全面に15~30mm塗重ねる場合は、2日に分けて塗重ねてください。

※欠損が大きく、落下の危険がある場合は、アンカー等の落下防止対策を行ってください。

※可使用時間は約60分(20℃)です。気温、水温等によって影響を受けますので、ご使用前に一度試し練りをして確認してください。

## 標準塗付け可能厚さ\*(コテ、吹付け)

品名	壁面ハツリ箇所の埋め込み	壁面	床面	天井面
ショウワ薄付JW	-	1~2mm	1~2mm	1~2mm
ショウワ厚付JW	3~30mm	3~20mm	3~30mm	3~10mm

※厚さは目安であり、下地条件によって異なります。

## ⚠ 注意事項

### ① 施工上の注意

- ・ 気温が5℃以下になる場合は施工を中止してください。やむをえず施工する場合は保温措置を行ってください。
- ・ 現場で他の材料や砂、セメント等を混入しないでください。

### ② 養生上の注意

- ・ 振動等を与えないでください。
- ・ 施工後、通風や直射日光等により急激な乾燥の恐れがある場合はシート等で養生してください。
- ・ 塗付け後の養生は3日以上(20℃)としてください。

### ③ 取扱い・保管上の注意

- ・ 取り扱い時には必ず保護具(保護メガネ、ゴム手袋、保護マスク)を着用してください。
- ・ 雨露のかからない湿気の少ないところで地面に直接放置しないでください。
- ・ 万一目に入った場合は直ちに多量の水で15分以上洗い流し、医師の処置を受けてください。
- ・ 皮膚に付着した場合は直ちに水で良く洗い流し必要に応じて医師の処置を受けてください。
- ・ ご購入された製品は製造日から4ヶ月以内にご使用ください。

このカタログの記載内容は'18.9月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。  
カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。

## 昭和電工建材株式会社

### ■ 本社・建設資材営業部

〒221-8517  
横浜市神奈川区恵比須町8  
TEL (045) 444-1691  
FAX (045) 444-1699  
<http://www.sdk-k.com/>

### ■ 仙台営業所

〒983-0841

仙台市宮城野区原町3-7-14

TEL (022) 742-5077

FAX (022) 291-1911

### ■ 名古屋営業所

〒460-0008

名古屋市中区栄3-11-23

TEL (052) 249-3151

FAX (052) 249-3152

### ■ 大阪営業所

〒532-0011

大阪市淀川区西中島6-5-3

TEL (06) 6100-2202

FAX (06) 6100-1232

### ■ 福岡営業所

〒812-0025

福岡市博多区店屋町5-22

TEL (092) 281-9881

FAX (092) 281-9885

### ■ 関東SCMセンター

〒120-0024

足立区千住関屋町1-4

TEL (03) 3881-5001

FAX (03) 3870-3952

### ■ 東北SCMセンター

〒983-0034

仙台市宮城野区扇町1-7-2

TEL (022) 231-2070

FAX (022) 231-2073

### ■ 中部SCMセンター

〒452-0837

名古屋市西区十方町172

TEL (052) 501-2421

FAX (052) 501-2424

### ■ 関西SCMセンター

〒567-0058

茨木市西豊川町14-3

TEL (072) 641-6399

FAX (072) 641-6401

【 ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所 】